

プレス発表資料(公開実験お知らせ)

平成18年4月5日
独立行政法人防災科学技術研究所
NPO 木の建築フォーラム

五重塔 1/5 模型振動台公開実験とシンポジウム

- 五重塔の耐震性能の解明に向けて -

独立行政法人 防災科学技術研究所（理事長：岡田 義光）は、NPO 木の建築フォーラムと共同で、防災科学技術研究所の大型耐震実験施設において、4月14日（金）に五重塔 1/5 模型振動台公開実験とシンポジウムを実施します。

1. 実験主体等

NPO 木の建築フォーラム
独立行政法人 防災科学技術研究所

2. 実験日時

平成18年4月14日（金） 10:00～17:15
（公開実験予定時刻 14:15～15:30）

3. 実施場所

独立行政法人防災科学技術研究所 研究交流棟・大型耐震実験施設
〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1

4. 内 容：別添のとおり

5. 本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、筑波研究学園都市記者会

実験は、シンポジウム参加者、報道関係者に公開いたします。取材を希望される場合は、お手数ですが別添申込書にて、防災科学技術研究所広報普及課へご連絡ください。

【実験内容に関する問い合わせ先】

NPO 木の建築フォーラム 理事
河合直人 電話：029-864-6753
メール：kawai@kenken.go.jp
独立行政法人防災科学技術研究所 総括主任研究員
箕輪親宏 電話：029-863-7601

（連絡先）

独立行政法人防災科学技術研究所
企画部広報普及課成果普及係
菊地、山科
電話：029-863-7783
F A X：029-851-1622

五重塔 1/5 模型振動台公開実験とシンポジウム

五重塔の耐震性能の解明に向けて

内 容：五重塔は地震で倒壊した記録がないと言われていたのですが、その耐震性の説明は諸説あります。しかし、実際の五重塔では、大地震時の挙動を工学的な観点から測定、観察が難しいこともあり、未だ解明されたい状態です。

2004年12月に実施しました公開実験・シンポジウムでは、飛鳥様式の五重塔の1/5模型（宮崎忠仍棟梁製作）の振動実験を見ながら、五重塔の耐震性について活発な討論を行いました。

今回は、この模型を再度用い、特に心柱の影響を明らかにすることを主目的として、柱形式を変えた振動実験を予定しています。

定 員：200名

（申込多数の場合お断りすることがあります）

資料代：2,500円（税込み。予定）当日受付にて

シンポジウム終了後に懇親会（2000円）を予定しています。

申込方法：建築研究所河合研究室宛 FAX（029-864-6773）又は、e-mail（miki@kenken.go.jp）

記載内容：氏名、所属、連絡先電話、FAX、E-mail、当日の交通手段、懇親会の出欠

プログラム（予定）

10:00 開会挨拶

10:10 報告 建設計画事例 - 身延山久遠寺五重塔：

意匠設計：橋本孝（文建協） 構造設計：松原正安（タイセイ総研）

11:10 報告 2004年実験結果報告：千葉一樹（首都大）

12:00 休憩

13:00 パネルディスカッション第1部

司 会：河合直人（建研）

副司会：藤田香織（首都大）

パネリスト：三辻和弥（東北大）、稲山正弘（東大）、腰原幹雄（東大生研）

花里利一（三重大）、後藤治（工学院大）

14:15 試験体説明：宮崎忠仍（宮大工）

実験概要・諸注意：箕輪親宏（防災科研）

14:30 振動実験見学

15:30 パネルディスカッション第2部

実験結果の報告：首都大・藤田研究室

パネリスト：三辻和弥（東北大）、稲山正弘（東大）、腰原幹雄（東大生研）

花鎖と利一（三重大）、後藤修（鉾学院大）

17:00 総括 坂本功

17:15 閉会

当日は、駐車場の混雑が予想されます。ご来場はなるべく公共交通をご利用ください。なお、つくばエクスプレス・つくば駅からは、バス又はタクシーが便利です。

試験体概要及び加振内容

実験に用いる五重塔5分の1模型は、法隆寺に代表される飛鳥様式で作られています。ただし、今回の実験では、心柱は初重の天井上から立ち上げる形としました。作成者は、宮崎忠仍（宮大工）。材料は、米ヒバを使用。高さは、相輪（約2m）を含め約6.7m。大きさは、一層の屋根の部分で約2.6m角です。屋根には瓦の代わりに鉄板の重りを固定し、出来るだけ構造的に実物に近くしています。

五重塔を揺らす地震記録波形は先の中越地震、阪神大震災などで記録された波形を実験用に補正したものです。倒壊させることは考えておりませんが、震度5強に相当する地震を加える計画です。



2004年12月のシンポジウム時の公開実験写真

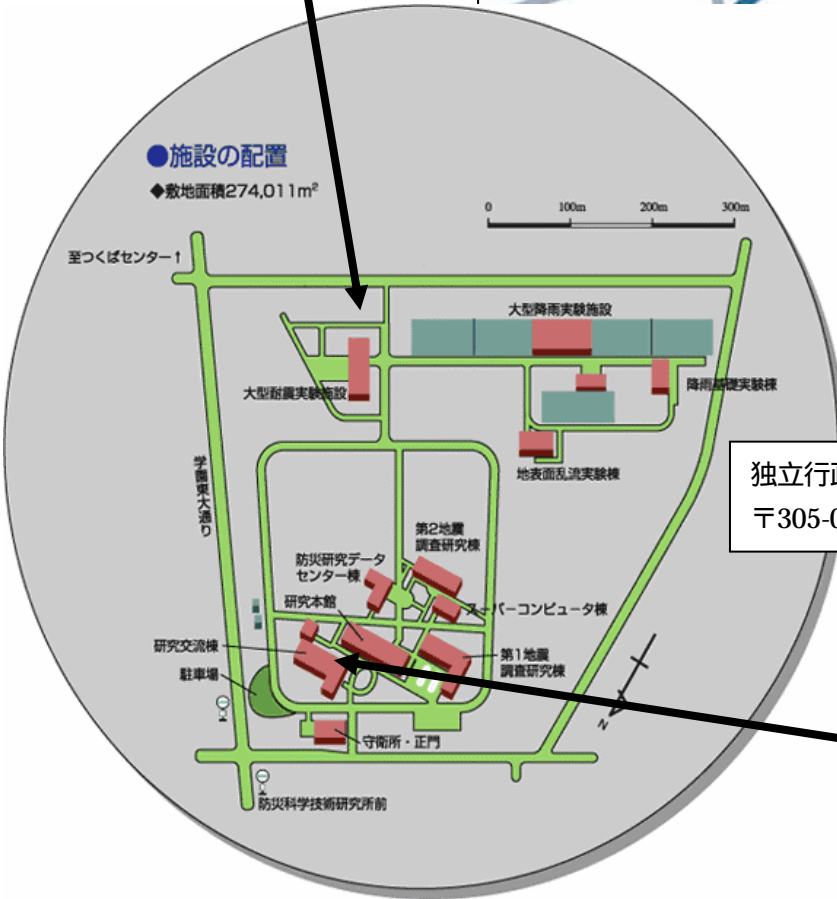
【取材上の留意事項】

- ・ 実験は作業の都合などで予定が変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 加振中も撮影いただいてもかまいませんが、ストロボ等の発光、その他の撮影用照明はご遠慮ください。
- ・ 安全には細心の注意を払っております。取材に当たっては現場での指示に従ってください。
- ・ 加振実験の前と後に振動台上への立入り試験体の状況を見学する時間を設けます。それ以外は危険ですので振動台上への立入りはご遠慮ください。

交通のご案内



実験実施場所



独立行政法人・防災科学技術研究所
 〒305-0006 茨城県つくば市天王台3 - 1

シンポジウム会場

防災科学技術研究所
企画課 菊地 行き
(FAX : 0 2 9 - 8 5 1 - 1 6 2 2)

ご回答用紙

お手数ながら4月12日(水)までにご回答お願い申し上げます

件名：五重塔1/5模型振動台公開実験とシンポジウム

- 1．シンポジウムと公開実験に参加 2．公開実験だけ参加
(参加される場合 どちらかに をおつけ下さい)
(2．のみの方は、耐震施設へ14：15を厳守にてお願い致します。)

1．御社名：

2．ご所属：

3．お名前：

4．人 数：

5．ご連絡先：(TEL)

(FAX)
